

修 士 論 文 の 和 文 要 旨

大学院		電気通信学研究科	博士前期課程	システム工学専攻
氏 名	長谷川 雄一		学籍番号	0635022
論 文 題 目	踏切一旦停止制度とその改訂案との安全性比較			
<p>要 旨</p> <p>現在、道路交通法において、自動車は「踏切の直前で停止する」と定められている。しかし、渋滞緩和などの目的から「一旦停止をやめて、徐行して踏切に進入する」との改訂案が出されている。本研究では安全性の視点によりこの改訂案を検討し、その手段としてビデオカメラによる踏切観測を行った。その結果、現行と比べ改訂案のもとでは、徐行車ほど危険となる事が多いということが分かった。</p> <p>キーワード</p> <p>道路交通法、自動車事故、渋滞緩和、ビデオ撮影</p>				